

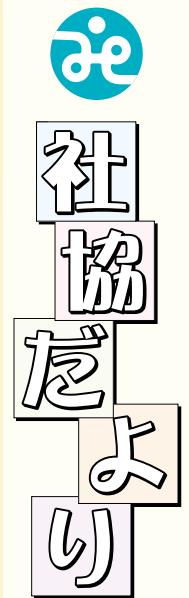
ふれあいネットワーク活動の「ネット」とは

「網の目」のこと。多くの人が見守ることで網の目はより細かいものになります。民生委員や福祉委員が月に1回程度見守り活動をして、それで充分ではありません。やはり、隣近所の温かい見守りによる支援がなにより重要です。

自由ヶ丘地区福祉会の「ふれあいネットワーク活動」

自由ヶ丘地区福祉会は昭和63年、市内で一番初めにできた福祉会で、現在、地域に根付いた福祉活動を推進しています。今回は、自由ヶ丘地区福祉会が強力に推進している「ふれあいネットワーク活動」を紹介します。

つながれ
ひろがれ
地域福祉!
シリーズ②



123号
平成21年8月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会
〒811-3437 宗像市久原180
市民活動交流館
(メイトム宗像)2階
TEL 0940-37-1300

「ふれあいネットワーク活動」に寄せて

自由ヶ丘地区福祉会 会長 立花 清二

「ふれあいネットワーク活動」、すなわち高齢者への見守り訪問活動は、福祉会が行っている最重要事業で、37人の福祉委員が民生委員と連携しながら行っています。

しかし、高齢化が進み、見守りを必要とする高齢者が増えて、見守りがいきとどかないなどの問題が生じている地域もあり、現在その検討に取り組んでいます。

自治会を中心に、今、取り組まれている「災害時要援護者の支援」と併せて、それぞれの部署と連携を取りながら、心のこもった「ふれあいネットワーク活動」にしたいと思っています。

平成20年度決算報告

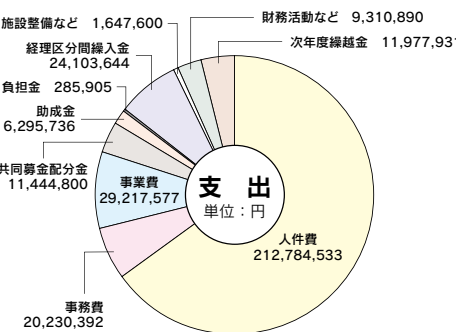
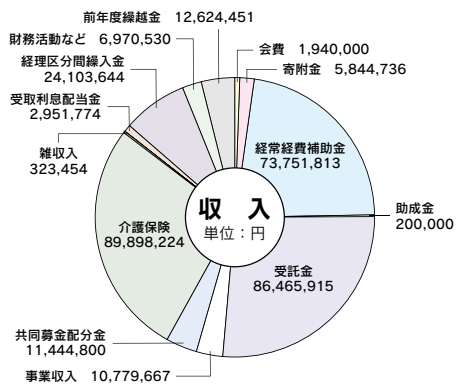
総額約3億2729万円

市民みなさんとともに

社会福祉協議会は、市からの補助金や委託金をはじめ、共同募金配分金、介護保険報酬のほか、香典返しなどの寄付金で運営しています。

これらの財源を地域福祉活動や福祉教育、ボランティア活動、また介護保険事業などに有効に活用し、市民みなさんの福祉向上を目的に活動をしています。

平成20年度の決算状況は次のとおりです。



福祉委員による見守り訪問活動(*1)

自由ヶ丘地区福祉会には、各丁目にて2人の福祉委員がいます。

福祉委員による見守り訪問活動は平成5年から始まり、現在でも自由ヶ丘地区福祉会の主要な事業として実施されています。

対象者は、65歳以上のひとり暮らしの高齢者や80歳以上の見守りが必要な高齢者、そのほか見守りが必要と思われる人などで、月に1回以上訪問しています。

見守り訪問活動の内容は、大きく3つ。



ミニ広報紙「お元気ですか」

①安否確認と交流

ミニ広報「お元気ですか」を配布して、安否を確認します。また、お話をしたりして交流を図っています。

②見守り活動

「新聞、郵便物がたまっていないか?」など、高齢者の住居の状況を外観的に確認し、異変がないか気をつけています。

③連絡調整

高齢者の状況や異変などについて常に地域の民生委員と連携しています。

●民生委員と福祉委員は、プライバシー保護には十分気をつけながら1~2カ月に1回情報連絡会を行っています。また、隣組長さんや自治会長さんらと必要に応じて情報連絡をしています。



見守り訪問活動の様子: 対象者のお宅を訪問する民生委員の中園さん(左)と福祉委員の吉良さん(右)



自由ヶ丘第2区会情報連絡会の様子
見守り訪問活動で気になることや、感じたことなど、民生委員と福祉委員との間で情報交換をし連携を図ります。

【画像の解説】
(*1)見守り訪問活動
福祉委員らが自立支援の必要な高齢者を日ごろから気にかけてながら、声かけや訪問、安否の確認を行うことで、生活状況を把握し、事故や事件を未然に防ぐ活動です。
例
・夜間、電灯が点灯しているか?
・カーテンが開閉されているか?
・新聞、郵便物がたまっていないか? など

ほほえみ通信

ホームヘルプ(ボランティア) 居宅介護支援センター
0940-37-1300
0940-37-1300
0940-37-1300

「ほほえみの会」 楽しいひと時をありがとう!

5月31日のさわやかな青空の下、第8回「ほほえみの会」を市民活動交流館(メイトム宗像)で開催しました。「ほほえみの会」は、利用者と家族、職員が楽しく交流するために毎年開催しています。



ゲーム中の風景。職員と楽しく語らう利用者

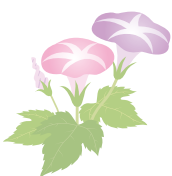
今年、ボランティアグループのサックス演奏や大島の女性らで結成された「大島かじめの会」の踊りを鑑賞したり、半日ゲームを楽しみ、平日があつという間に過ぎました。利用者の中には、目の不自由な人もいましたが、サックスの音色に聞き入ったり、曲に合わせて歌い、

楽しんでいました。日ごろからゆつくりと話す機会が少ない職員や当日会ったばかりの利用者との交流に、楽しそうな話し声が多く聞かれました。職員もその様子を見て、「みなさんに喜んでもらえるように準備をしてきたか良かった」と実感しました。

社会福祉協議会では、通常の介護保険事業を運営しながら年2回、みなさんと心を通わせる行事にも取り組んでいます。

今後も、ホームヘルプサービスや支援計画など介護保険のことで相談がありましたら、気軽にお問い合わせください。

ホームページからも詳しく見ることができます。



市民策定委員を募集

第3次地域福祉活動計画に市民の提言を!

社会福祉協議会では、「第3次地域福祉活動計画」を策定します。計画は、子どもから高齢者まで安心して暮らせる地域の創造、幅広い世代が参加できる地域福祉の推進「福祉の里づくり」を目標にしています。

市民の立場から、また、地域や家族の立場からの意見を計画に生かすため、一般公募による委員を募集します。

●開催頻度 10月～平成22年7月までの間で、月1回2時間程度

●役割 策定委員会出席し、各会議のテーマに応じて意見もしくは作業をしていただきます

●人数 1人(書類選考による)

●対象 市内に住所を有する人で地域福祉活動に関心のある人

●締切 8月21日(金)

●申込方法 ①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤性別⑥電話番号を明記し、⑦「地域福祉」をテーマに800字程度で書いた作文を同協議会「第3次地域福祉活動計画策定委員募集担当」(〒811-3437/久原180)へ郵送

市母子寡婦福祉会の紹介

シングルマザーサロン

参加者募集中です!

宗像市母子寡婦福祉会では、日々仕事や子育てに頑張っている母子家庭のお母さんにホッとする場を提供したいとサロンを開いています。気軽に参加してください。

●場所 市民活動交流館(メイトム宗像)

●参加費 500円

●日時 9月13日(日) 午前10時～正午

●場所 市民活動交流館(メイトム宗像)

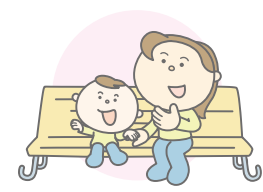
●参加費 500円

●日時 10月11日(日) 午前10時～正午

一人でお悩まないうち、仲間になつてほしい

母子家庭や寡婦家庭には、苦勞や悩みを抱えているお母さんが多いと思います。

会では、このような悩みを少しでも和らげるために、同じ悩みを持つ人同士の交流、情報交換会(サロン活動)や相談、研修会、会員や家族との交流会(1日バスハイク)などを行っています。



会では、「母子や寡婦家庭の悩みや苦勞は、一人で悩まず、抱え込まず、仲間と語り合い、分かち合い、お互い支えあいましよう」をテーマに活動しています。

会は、いつでも入会可能です。活動に関心がある、仲間がほしいと思っっている母子家庭や寡婦家庭のお母さんは、ぜひ入会の申し込みを。会の問い合わせは、社会福祉協議会まで。

同センターでは、6月14日に「手話コーラスコンサート」を自由ヶ丘地区コミュニティセンターで開催しました。

ピアサポーター(障がいのある相談員)らが中心となって企画、運営。当日は、200人を超える参加がありました。

今回のコンサートでは、手話サークル「シュワッチ」のメンバーや、楽器演奏ボランティア、

「ほくたちも手で歌ったよ」

手話コーラスコンサート

東海大学付属自由ヶ丘幼稚園の園児らも協力。手話を交えた歌の披露に、たくさんの拍手がありました。

参加者も簡単な手話を使った歌を覚え、全員で合唱。初めての手話に、少し慣れない手つきながらも、歌に合わせて楽しそうに手を動かしていました。

同センターでは、今後同センターと地域も障がいのある人と地域

障害者生活支援センター

土曜日祝日を除く、午前9時30分～午後5時

〒811-3437 久原180-3713 033-7341

ボランティアセンター通信

第1土曜日(祝日)を除く、午前9時30分～午後5時

〒811-3437 久原180-3713 033-7341

同センターでは、今年も小・中学生を対象にジュニアボランティアスクールの開催します。体験学習を中心としたボランティア活動に関する内容です。

●対象 市内の小学4年生～中学2年生

●募集人数 先着30人

●参加費 2000円

●申込締切日 8月11日(火)

●申込先 同センター

交流会で工作中!

今後の予定や詳しい内容は、同センターへお問い合わせください。

手話で歌うピアサポーターと園児ら

日程	時間(予定)	内容(予定)	会場
8/18(火)	9:30～16:00	開講式、レクリエーション ボランティア活動に関する学習	市民活動交流館(メイトム宗像)・多目的ホール
8/19(水)	8:30～16:00	いきいきミニデイ(高齢者のみなさんと交流会) ▽そば打ち △大島地区の歴史学習(講話)	大島地区(集合後バス移動)
8/20(木)	9:30～16:00	わたしたちにできるボランティアって、何だろう? ▽ボランティア計画立案 △グループ発表	市民活動交流館(メイトム宗像)・健診室

社会福祉法人 **宗像市社会福祉協議会**

宗像市久原180番地市民活動交流館(メイトム宗像)内

宗像市神湊1-18番地4 ゆめこみさき内

大島支所 宗像市大島1800番地32 ふれ愛センター内

ホームページアドレス <http://syakyo.munakata.com/>

メールアドレス info@syakyo.munakata.com

☎(37) 13000

☎(34) 60008

☎(72) 22994

- 寄付 ありがとうございます
- 【香典返し】(敬称略)
- ・故花田正 (朝町)
 - ・故岡本アギ子(ひかりヶ丘)
 - ・故潮田しずえ(東郷)
 - ・故松トアキノ(日の里)
 - ・故境ツユ (土穴)
 - ・故権田律子 (鐘崎)
 - ・故吉田秀實(牟田尻)
 - ・故西達子 (三郎丸)
 - ・故浦邊一美(くりえいと)
 - ・立花義之 (田久)
 - ・故花田敬一 (三郎丸)
 - ・故中島順一 (日の里)
 - ・故瀬谷ヤス子 (東郷)
 - ・故早田博子 (赤間)
 - ・故嶋田玲二 (田熊町)
 - ・故福原澄子 (神湊)
 - ・故永野トシエ (池田)
 - ・故小方英二 (王丸)
 - ・故原田トクヨ(大井台)
 - ・故白石太平 (鐘崎)
 - ・故中山八千代 (大井)
 - ・故宮本芳明 (三郎丸)
 - ・故山下敬司 (武丸)
 - ・故西本峰雄 (東郷)
 - ・故熊野フサエ(田熊)
 - ・故永島良三(神湊)
 - ・故小樋洋一 (江口)
 - ・永野正文 (池田)
 - ・故藤島千代子(大島)
 - ・今里一恵 (大島)
 - ・村山緑 (日の里)
 - ・故熊野フサエ(田熊)
 - ・故永島良三(神湊)
- (平成21年6月30日受付まで)

毎週水曜日は「ボランティア相談日」です。また、「おしゃべりサロン」を改め「やってみよう!ボランティア体験」を毎月1回開きます。

「やってみよう!」では、テーマに沿ったボランティア体験ができます。

親子参加も大歓迎です。夏休みを利用して、ぜひお越しください。

●アドバイザー相談日

●毎週水曜日

●時間 午後1時～同4時

●申込不要

●場所 同センター

日程	時間(予定)	内容(予定)	会場
9/16	午後1時～同4時	手話ボランティア	市民活動交流館
8/26	午後1時～同4時	音訳ボランティア	市民活動交流館

【8月の開館】

●日時 8月6日(木) 午後2時～同4時

●場所 市民活動交流館(メイトム宗像) 103会議室、結工房

●問い合わせ先 同センター

おもちゃ図書館を開館中

現在「おもちゃ図書館」は、市民活動交流館(メイトム宗像)の会議室を会場に、障がい児・者などに布の絵本や木製のおもちゃなどを貸し出しています。どうぞ利用してください。